



市民病院

ハナちゃん通信

問合せ
市民病院管理課
☎(48)5050

NSTってご存じですか

NSTとは、Nutrition Support Teamの略語で、栄養サポートチームです。医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、臨床検査技師、言語聴覚士など職種を越えて構成されています。入院患者さんの栄養状態を把握し、栄養管理や栄養状態の改善が必要な患者さんに対して、チームで関わり支援しています。適切な栄養管理法を選択・実施することで、栄養状態の改善や治療効果の向上、合併症の減少、QOL（生活の質）の向上、在院日数の短縮を図り、医療の質の向上を目的としています。

市民病院では、入院時に病棟看護師が患者さんの状態を確認し、低栄養もしくは主治医が必要と判断した場合に、介入対象とします。NST専従看護師や管理栄養士が訪室し、毎週水曜日午後のカンファレンスで、対象患者さんに適した栄養管理を検討します。

必要エネルギー量と摂取カロリーを計算し、点滴や経腸栄養の内容、食事の種類、補助食品などメンバーで議論し、主治医に提案しています。カンファレンス終了後、チームで対象患者さんを訪室します。身体的評価を行ったり、食事の嗜好を伺ったりしています。

また、NSTの活動として、^{こうくう}口腔ケア回診も行っています。入院時に病棟看護師が口腔状態を確認し、必要に応じて歯科衛生士や歯科医師による専門的な口腔ケアを行っています。

もし、市民病院に入院したら、主治医や病棟看護師以外に、NSTのメンバーが伺うかもしれません。ご協力をお願いします。



△カンファレンスの様子

碧南の歴史へのいざない



問合せ 文化財課内市史資料調査室 ☎(41)4566

No.43 碧南市史料 第71集 大浜村字松江・鶴ヶ崎 ^{こうしぎざろく} 公私雑録 (1)

No. 7（平成26年11月15日号）で紹介したように、新川地区は、昔大浜村の一部でした。

文政10年（1827年）から明治8年（1875年）までの、大浜村北部（現新川町）に関する古文書をまとめた「碧南市史料第71集 大浜村字松江・鶴ヶ崎公私雑録」を紹介します。

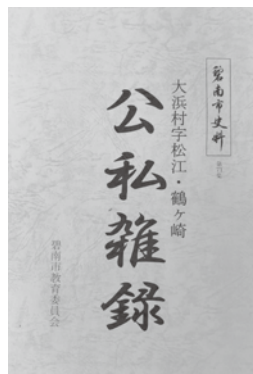
原本の表紙に書かれている「公私雑録」は、「公私に関わらず、いろんな文書を集めてとじこんだもの」という意味だと思われます。そして、「雑」は、「雑」の異体字になります。

江戸時代のころは、村の長である名主（庄屋）が村内の管理運営を担い、彼らの家で多くの文書とその写し（控え）が作成され、保管されていました。

この資料には主に、村内で起こった事柄や、沼津藩（大浜陣屋）からの通達、埋葬や引っ越しの届け出の写しなどがまとめられていて、大浜（鷲塚）騒動に関するものも収録されています。

2月、3月の「碧南の歴史へのいざない」では、このなかから一部の文書について詳しく紹介します。

▷碧南市史料第71集 大浜村字
松江・鶴ヶ崎公私雑録（平成
28
年3月発行）



▷公私雑録（原本・市所蔵）

